

地区ごとの 避難マップ作成のための
まち歩きワークショップ

第二回

平成29年1月15日(日) 9:30~12:00

集合場所: 保健センター



平成27年関東・東北大豪雨の水害では、いつ、どこに避難するか迷う中で水に囲まれ、ヘリやボートでバラバラに救助された方が多くいました。

災害に備え、どの道を通り、

どこへ避難するかを地区ごとに事前に決めておけば、

声をかけあいながら迅速に避難することができ、

車がない人や高齢者などが取り残されることを防げます。

そのために、

森下町では水害時に歩いて避難できる一時退避施設の設定と避難マップづくりを進めています。

マップを作るには、実際に街を歩きながら道の幅や高低、危険箇所などを確認して安全な避難ルートを検討することが必要です。

忙しい時期ですが、安心して住める街にするために、ぜひご参加をお願いします。



対象

避難マップの作成に関心のある方ならどなたでも。

持ち物

動きやすい服装、筆記用具、飲み物、両手が使えるよう荷物入れは背負えるものにしてください。

申し込み

下記まで、名前、所属、連絡先をお知らせください
たすけあいセンターJUNTOS (落合、岡野)

TEL 0297-44-4281

写真は第一回目の様子です
実際に歩いてみて、気付く
ことがたくさんあった
と話してくれました。